

設備比較証明書 (入替のみ)

岐阜県知事 様

「代表者印」または「社印」
(担当者印は不可)

令和2年9月20日

設備メーカーや専門業者等による証明が必要です

住所 岐阜県各務原市〇〇
名称 株式会社△△設備 印
代表者職氏名 代表取締役 △△△△

令和2年7月豪雨による災害に起因して損壊した下記設備について、複数の設備を様々な性能・仕様・機能等から比較した結果、次の設備が被災した設備と同等若しくは同等以下であると判断したことを証明します。

記

補助金申請事業者住所	岐阜県岐阜市藪田南2-1-1
補助金申請事業者名称	岐阜県▲▲株式会社

	被災設備	比較設備	備考
メーカー等	〇〇機械 (株)	〇〇機械 (株)	
名称	電気温水器	電気温水器	
型番・型式等	XYZ01型	XYZ02型	01型は生産終了。02型は後継機種
取得(予定)価格	2,000,000円	2,000,000円	
取得(予定)時期	H8.11月	R3.2月	

	比較項目	被災設備	比較設備	備考
1	給湯量	500リットル	520リットル	
2	熱量	〇〇〇kcal	〇〇〇kcal	
3	使用する電気料	1時間あたり10円	1時間あたり9円	
4				
5				

設備の種類により、適宜、比較項目を設定してください

- ※1 証明者は、被災設備の情報を補助金申請者から入手すること。
- ※2 被災設備の取得価格は、固定(償却)資産台帳の取得価格を参考に記入すること。
- ※3 被災設備・比較設備の性能等が記載されているカタログ等を添付すること。
- ※4 被災設備が古くカタログ等が入手できない場合は、可能な限りインターネット等で情報を収集し、画面を印刷して添付すること。